

「地域の医療ニーズに対応した先進的な薬学教育に係る取組支援事業」Q&A（令和5年4月26日現在）
現在調整中・検討中の内容が含まれますので、今後 Q&A についても内容を変更とする可能性があることにご留意ください。

	質問	回答
	申請要件について	
1	【別紙3】Q3-5 事業実施に当たり、複数大学の連携は必須としているが、申請の段階で複数大学が参加して実施するプログラム（以下、「連携プログラム」という。）として申請する必要があるのか。	申請の段階で、連携プログラムによる複数大学との連携は必須でなく、自大学のみによる申請も可能です。Q3-5は、本事業が、補助期間終了後において本事業により構築された人材養成プログラム等を他大学へ広く普及させることを事業要件としていること（公募要領P2の「2. 対象となる事業について」の「（2）事業要件」の④）を踏まえての記載内容となっています。
2	【様式4】（設置関係）のX） 収容定員充足率について、「本プログラムの取組対象である研究科の基礎となる学部」という記載があるが、公募要領（P5の「3. 申請資格・要件等」の「（3）申請資格」のX）の申請資格には同記載がない。いずれの記載内容が正しいか。	公募要領が正しいです。収容定員充足率は、設置する学部のうち、本プログラムの取組対象である学部において満たしていることを申請資格としております。ついては、HPに掲載している【様式4】を修正させていただきましたので、申請の際は差し替え後の様式をご提出ください。
3	【収容定員調査票】 収容定員数はいつ時点の人数を記入すれば良いか。	各年度（令和5年度を含む。）の5月1日時点の数字を記入してください。したがって、公募要領P5の「3. の申請資格・要件等」の「（3）申請資格」のix）及びX）は、各年度の5月1日時点の収容定員数において申請資格を満たす場合に申請することができます。
	教育プログラム・コースの構築について	
4	【様式2】養成目標人数 令和4年度の記入欄は不要ではないか。	令和4年度の記入欄は不要です。HPに掲載している【様式2】を修正させていただきましたので、申請の際は差し替え後の様式をご提出ください。なお、本事業実施期間は最大3年間を予定しているため、令和5年度～令和7年度の養成目標人数は必ず記入してください。令和8年度以降の記入欄は、補助期間終了後も構築したプログラムを発展的かつ継続的に実施することを予定し、養成目標人数が記入できる場合に記入してください。